

連結決算 / CONSOLIDATION

サンプル精密工業株式会社

2026年3月期 連結子会社 2社 / 持分法適用会社 1社

全ての金額は決定論エンジン（コード計算）で算定（cons-engine/1.0.0）

連結の主要数値

資産合計 5,270,400,000 円 / 売上高 7,900,000,000 円

項目	金額（円）
資産合計	5,270,400,000
負債純資産合計	5,270,400,000
のれん	50,000,000
非支配株主持分	0
利益剰余金	2,280,400,000
売上高	7,900,000,000
当期純利益	232,700,000
親会社株主に帰属する当期純利益	232,700,000
非支配株主に帰属する当期純利益	0

数値は連結精算表の連結列と派生値からの転記です（このデックで計算していません）。

グループの構成

会社	区分	持分比率	投資簿価
サンプル精密工業株式会社	親会社	—	—
サンプル部品製造株式会社	連結子会社	100%	320,000,000
サンプル販売株式会社	連結子会社	100%	130,000,000
サンプル素材株式会社	持分法適用会社	25%	80,000,000

連結修正の内訳

修正仕訳 21 本（すべて算定根拠つき）

分類	本数	内容
資本連結	2	投資と資本の相殺消去、非支配株主持分の当初認識、取得後利益剰余金の振替。
のれん償却	4	のれんの規則償却（過年度分の開始仕訳と当期償却）。
債権債務の消去	2	グループ内の売掛金・買掛金、貸付金・借入金の相殺消去。
取引高の消去	2	グループ内の売上高と売上原価の相殺消去。
未実現利益の消去	2	期末棚卸資産に含まれるグループ内取引の未実現利益の消去。
期首在庫の未実現戻入	4	前期末に消去した未実現利益を、当期に実現したものとして戻し入れる（開始仕訳と戻入れ）。
持分法	3	関連会社の当期純損益の取込、受取配当の投資勘定への振替、過年度取込累計の開始仕訳。
配当の消去	1	子会社が支払った配当のうち、親会社受取分の消去と非支配株主分の振替。
精算表振替	1	修正仕訳の損益への影響額を利益剰余金へ振り替える精算表上の technical な仕訳。

損益への影響

項目	金額（円）
連結当期純利益（総額）	232,700,000
うち非支配株主に帰属	0
うち親会社株主に帰属	232,700,000

非支配株主に帰属する当期純利益は控除項目として表示しています。

要調査（グループ内の差異）

グループ内の突合で差異はありません。

このパッケージの守備範囲

扱うもの

連結の会計処理（合算・資本連結・のれん・非支配株主持分・内部取引の消去・未実現利益・持分法）。

扱わないもの

連結の会計処理のみを扱い、税務（申告・納税に関する事項）は本パッケージの対象外です。税務は税理士にご相談ください。
未実現損益消去等の連結修正に対する繰延税金の計上は本パッケージに含まれていません（税理士確認事項）。連結の会計処理のみを扱います。

被監査クライアントへの連結決算支援の提供は、自己レビューの脅威となり得ます（倫理規則）。保証業務と併存する案件ではお受けできない場合があります。最終判断は会計士ご自身に委ねられます。